

2018.11.10(土)11(日)
新本庁舎の整備に関する市民懇談会

春日部市本庁舎整備基本設計

総合政策部公共施設事業調整課

計画概要

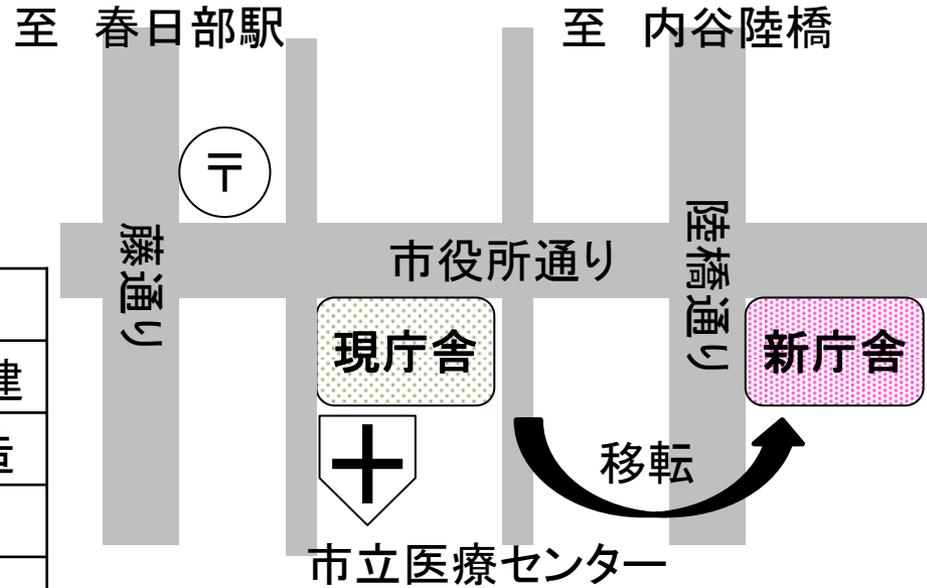
計画地概要

建築場所: 春日部市中央七丁目2番地1

事業区域: 約15,000㎡

建築概要

	新築棟	既存棟(東棟)
規模	地上5階建	地下1階地上5階建
構造	鉄骨造・免震構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	約14,000㎡	約6,800㎡
	合計 約21,000㎡	



スケジュール(想定) (現時点のスケジュールであり、今後変更する可能性があります。)

	2018		2019		2020		2021		2022		
	4	10	4	10	4	10	4	10	4	10	
旧病院解体工事				▶							
基本設計	▶										
実施設計			▶								
建設工事							▶				

基本理念

人にやさしく 災害に強い 市民に親しまれる庁舎

基本方針

人に優しい庁舎(利便性)

多くの人を訪れる本庁舎は、周辺環境を含め、利用しやすい環境を整えます。また、多くの人が来庁する施設であることから、ユニバーサルデザインに配慮した本庁舎とします。 ⇒ 5ページ

災害に強い庁舎(安心・安全)

災害対策本部となる本庁舎は、災害時の拠点として市民の生命や財産を守る役割を果たす為、災害に強い工法を選択するとともに、備蓄倉庫や資材スペースを設けます。 ⇒ 6ページ

環境・経済性に配慮した庁舎(経済性)

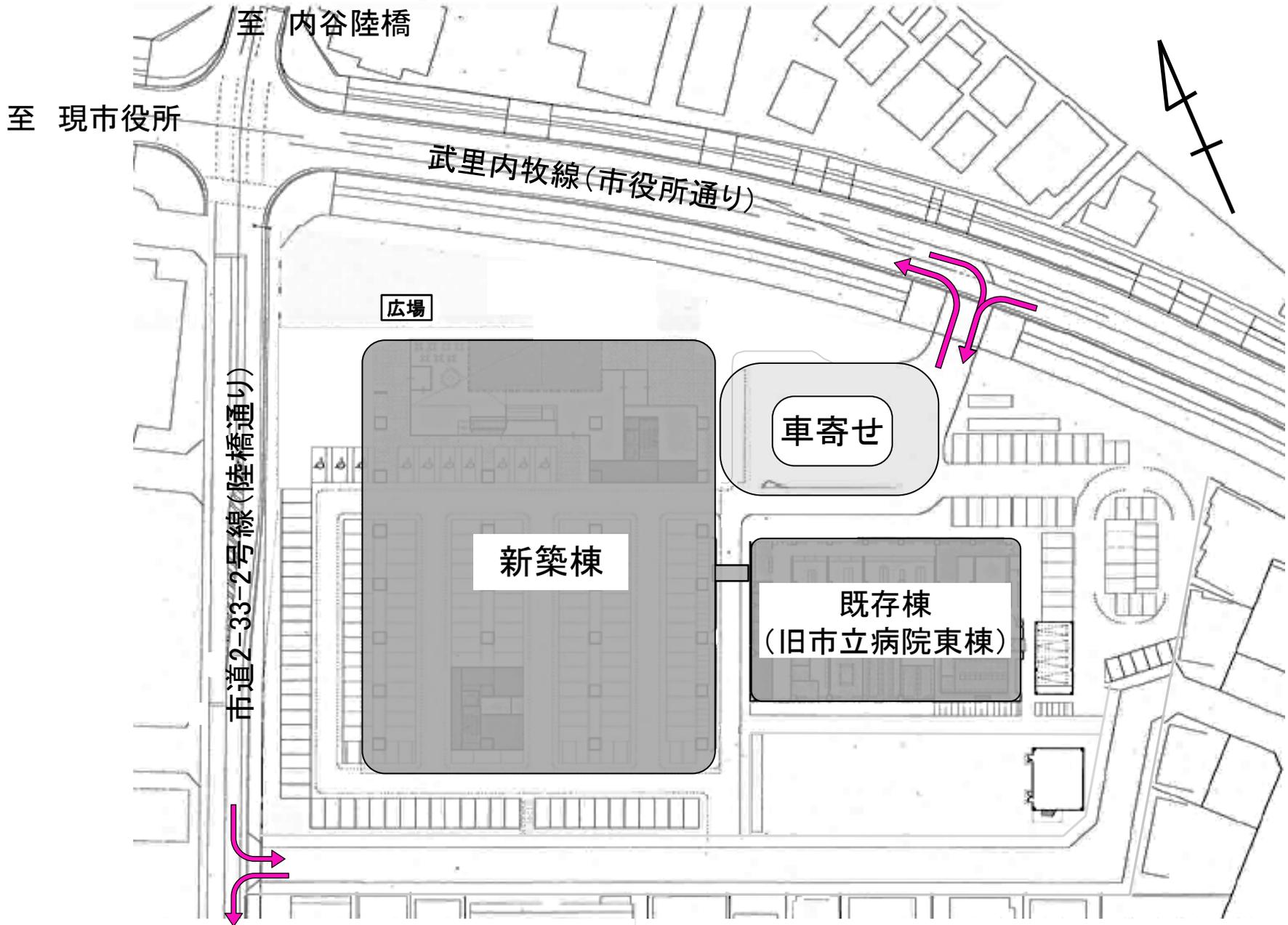
地球環境に配慮した先導的な施設として、太陽光、雨水等の活用や庁舎にかかる環境負荷を削減する省エネルギータイプの設備・機器の導入等、エネルギー使用量の抑制を図り、環境にやさしい庁舎とし、空調機器、給排水設備などについては、メンテナンスがしやすいものを選定します。 ⇒ 7ページ

機能的で効率的な庁舎(執務環境)

行政情報および個人情報を保護するため、情報セキュリティに配慮した庁舎とします。また、事務の効率化を図るため、必要な執務スペースや会議室、書庫などを確保するとともに、機能的な執務環境を整えます。 ⇒ 8ページ

春日部市にふさわしい庁舎(その他の機能)

市民に親しまれる庁舎となるよう、市民が交流できる空間を拡充するとともに、春日部市の特徴をPRできるようなスペースの確保に努めます。 ⇒ 9ページ



人に優しい庁舎(利便性)

基本方針

多くの人を訪れる本庁舎は、周辺環境を含め、利用しやすい環境を整えます。また、多くの人々が来庁する施設であることから、ユニバーサルデザインに配慮した本庁舎とします。

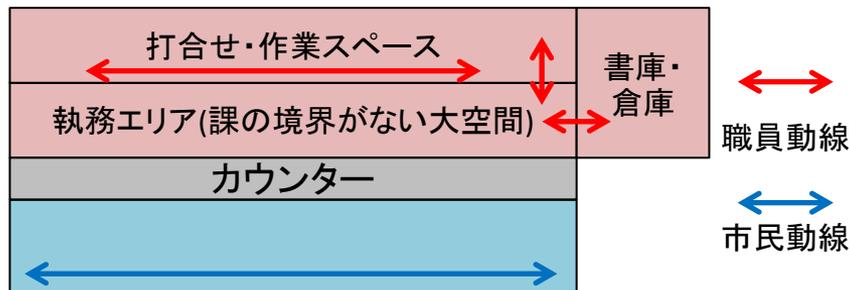
基本設計

だれもが利用し易い「わかりやすく機能的な」庁舎

- ・現在分散している庁舎機能を集約し、市民の利便性を向上させます。
- ・市民利用が多い窓口部署を可能な限りワンフロアに集約し、総合案内やフロアマネージャーの配置、ローカウンター窓口を採用し、わかりやすく親切な窓口を目指します。
- ・建物中央部は明るく快適な待合空間を配置し、誰もが使いやすいユニバーサルデザインの庁舎とします。

集約化

現状の分散化状況	部署	本庁舎からの距離
本庁舎		—
別館	防災対策課など6課	徒歩約1分
第二別館	高齢者支援課など4課	徒歩1分
第三別館	リサイクル推進課など7課	徒歩約4分
庄和総合支所	公園緑地課、下水道課	車約16分
教育センター	教育委員会(全7課)	徒歩約15分
民間ビル	水道部(春日部営業所)	徒歩1分



階層



動線

市民動線と職員動線をわけることにより、来庁者の移動しやすさが向上します。

災害に強い庁舎(安心・安全)

基本方針

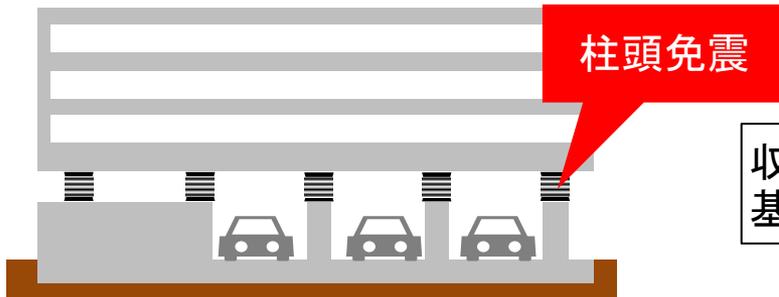
災害対策本部となる本庁舎は、災害時の拠点として市民の生命や財産を守る役割を果たすため、災害に強い工法を選択するとともに、備蓄倉庫や資材スペースを設けます。

基本設計

高い安全性と確実な持続性を持ち、「素早い機動性を発揮する」庁舎

- ・免震構造を採用し、大地震等の発生直後でも本庁舎全体の機能を保全し、業務継続性を担保します。
- ・自然エネルギーの活用を軸に、停電や断水時にも防災活動拠点としての機能を維持します。
- ・災害対策本部室を設置して、情報集約と迅速な災害復旧活動を可能とします。

免震構造



災害対策本部室

収集した情報を
基に意思決定

情報の収集と共有
及び伝達

災害対策本部

オペレーション ルーム

災害対策本部室 イメージ

区分	免震構造
建物の揺れ方	ゆっくり平行に揺れる
家具等の転倒、破損の可能性	低い
躯体損傷の可能性	極めて低い
建物の機能保持	主要機能を守ることが可能

連携・機能強化

- ・外周部に通路を設けて災害時の緊急車両の通行を確保
- ・災害時の資機材保管や緊急車両の待機場所などのスペースを確保

基本方針

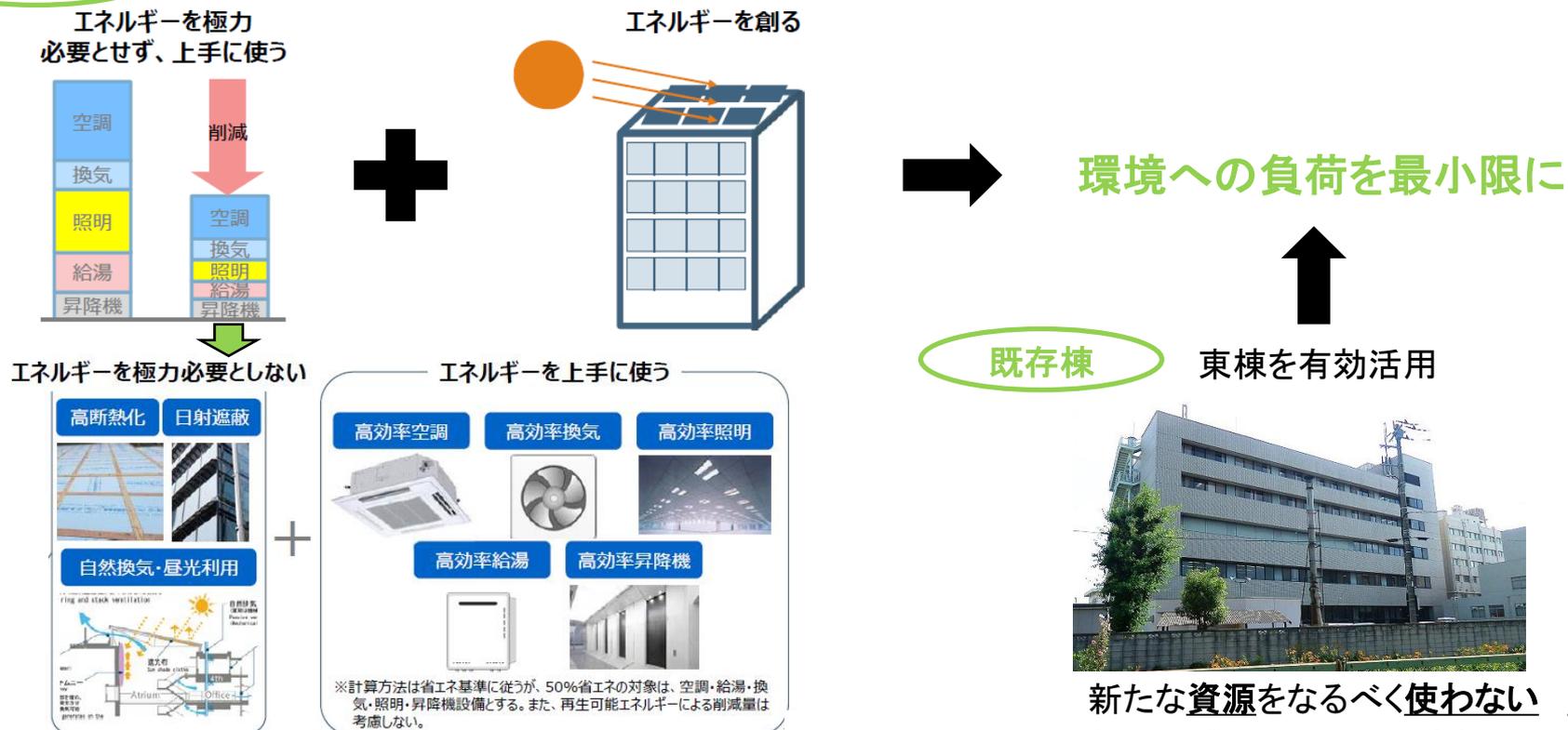
地球環境に配慮した先導的な施設として、太陽光、雨水等の活用や庁舎にかかる環境負荷を削減する省エネルギータイプの設備・機器の導入等、エネルギー使用量の抑制を図り、環境にやさしい庁舎とし、空調機器、給排水設備などについては、メンテナンスがしやすいものを選定します。

基本設計

環境に優しく、次世代につなげる「永く使える」庁舎

- ・旧市立病院の既存棟の一部を最小限の改修で有効活用します。
- ・新築棟は自然換気・自然通風を最大限生かしながら、太陽光や雨水、地中熱等の再生可能エネルギーを有効利用し、省エネルギーと快適性の両立、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

新築棟



経済産業省資料より作成

新たな資源をなるべく使わない
新たなゴミをなるべく出さない

機能的で効率的な庁舎(執務環境)

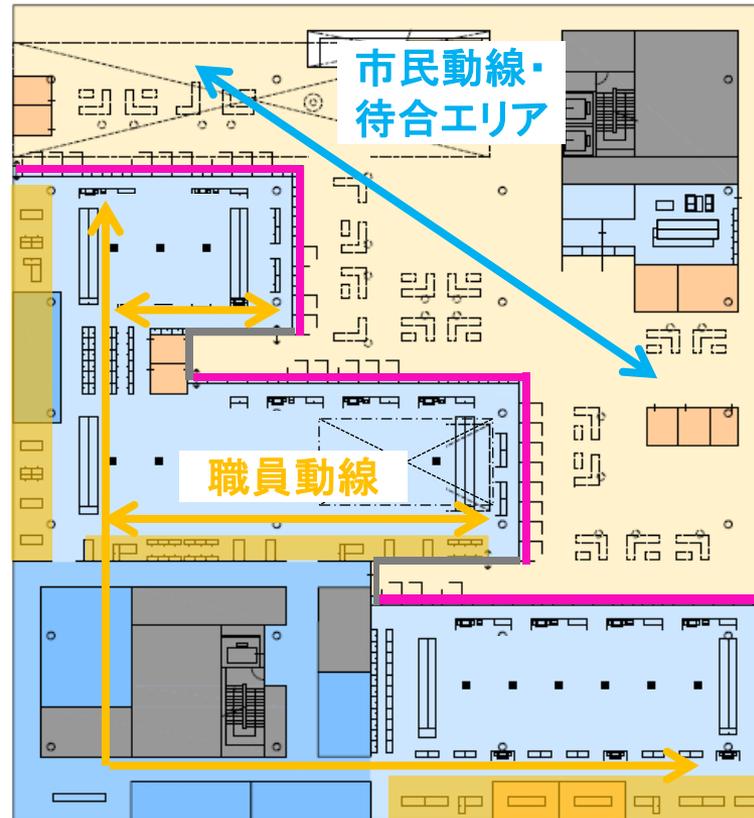
基本方針

行政情報および個人情報を守るため、情報セキュリティに配慮した庁舎とします。また、事務の効率化を図るため、必要な執務スペースや会議室、書庫などを確保するとともに、機能的な執務環境を整えます。

基本設計

- ・スペースを効率的に使うため、大型天板テーブルの活用も検討しています。
- ・執務室近くに自由に使える打合せスペースを設置し、簡単な打ち合わせや作業などを行い、業務の効率化を図ります。
- ・会議室の使用実態より会議室数を計算し、面積の縮減を図りつつ現状の会議室不足を緩和します。

大型天板テーブル



打合せ・作業スペース

- カウンター
- パーティション等
- 執務サポートエリア
(会議室、打合せスペース等)

基本方針

市民に親しまれる庁舎となるよう、市民が交流できる空間を拡充するとともに、春日部市の特徴をPRできるようなスペースの確保に努めます。

基本設計

まちのシンボルとして活動的な市民が集う、「まちと人をつなげる」庁舎

- ・市役所通り沿いの広場およびメインエントランス近くにまちのCOMMONスペースを配置し、市民が集える魅力発信の場をつくり、様々な情報に触れる空間とします。
- ・イベント開催時にはまちのCOMMONスペースと広場の一体利用を可能とし、周辺との連携を促します。

農産物直売



児童作品展示



市民アンケート結果

20～40代

回答内容	回答数	%
シティセールス	69	52.7%
地域イベント情報	63	48.1%
農産物直売	59	45.0%
行政手続き会場	54	41.2%
物品販売	50	38.2%

60歳以上

回答内容	回答数	%
音楽コンサート	258	60.8%
展覧会(平面)	196	46.2%
農産物直売	192	45.3%
講演会	164	38.7%
行政手続き会場	138	32.5%

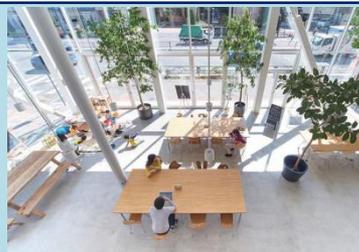
まちかどコンサート



親善大使



実施期間 平成29年12月1日～22日
回答数 598



カフェ

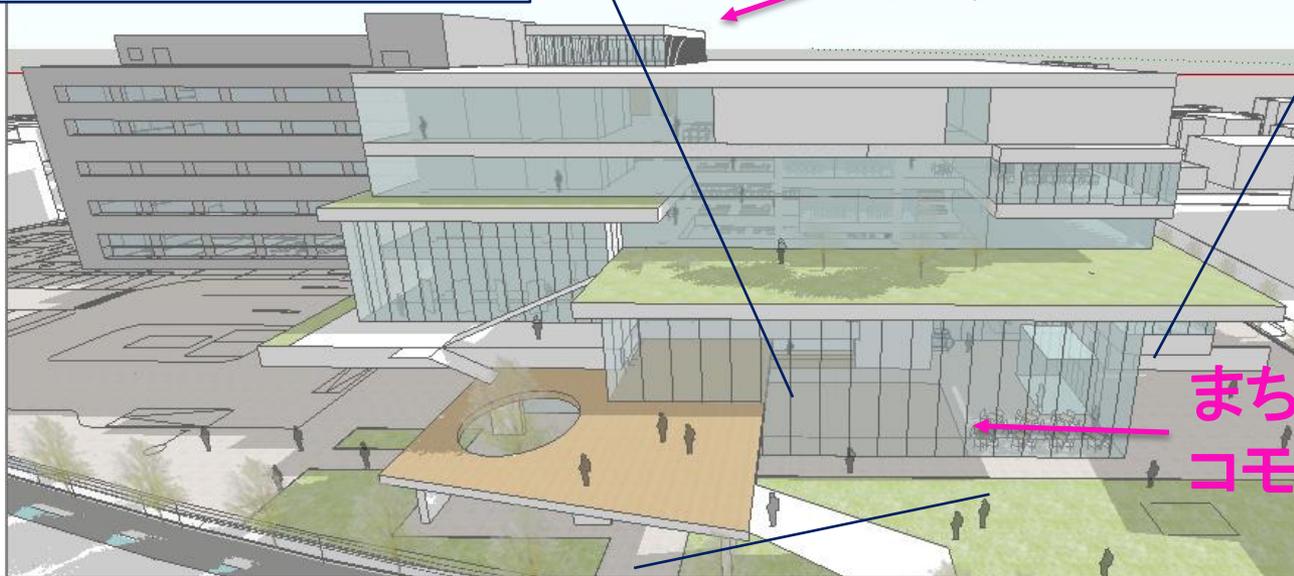


ふらりと立ち寄って思い思いの時間を
過ごせるスペース

普段は駐車場として
利用しながら、屋根下
のイベントスペースと
しても利用可能



ピロティ駐車場



議場

まちの
コモンスペース



パブリック
ビューイング



マルシェ

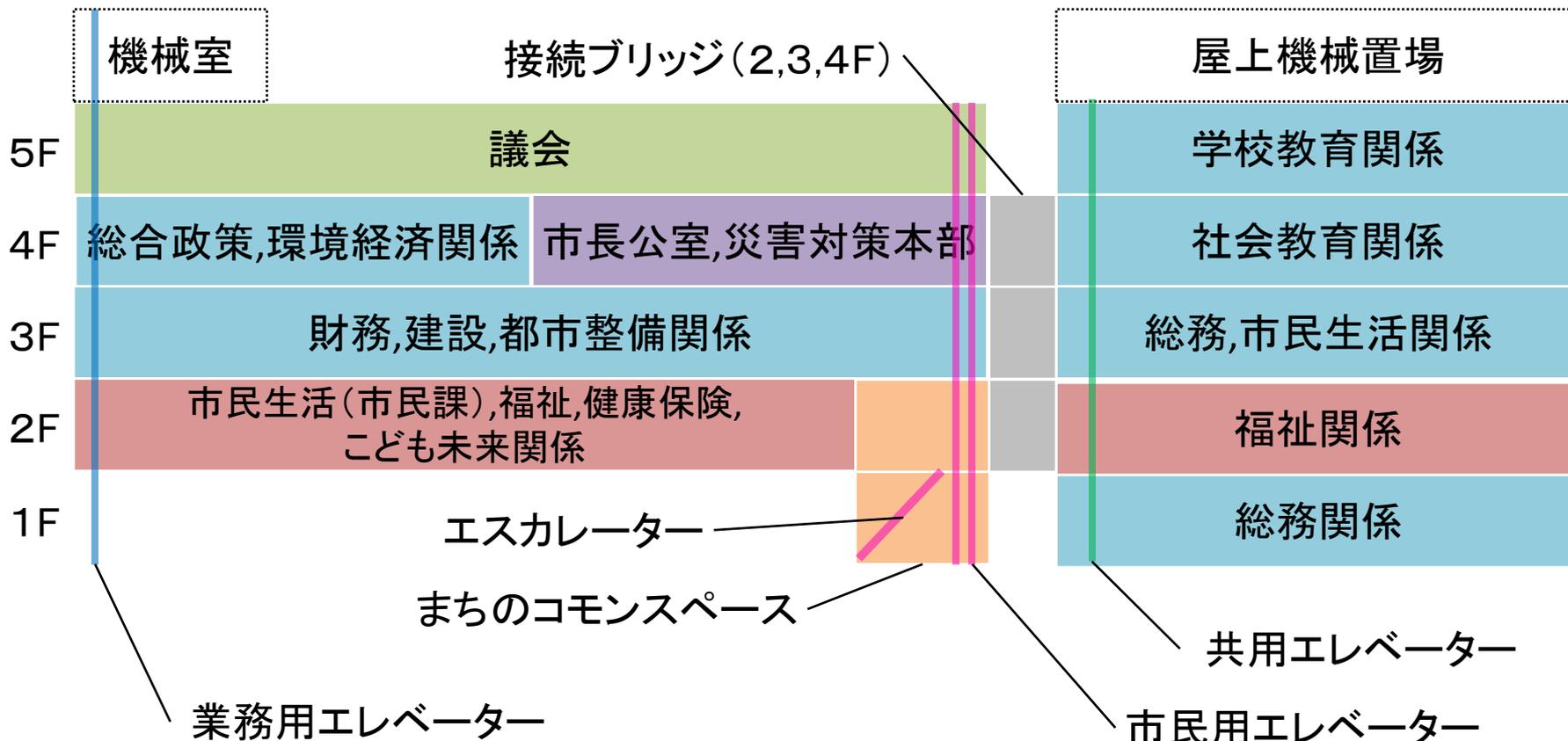


屋内との
連携

屋内スペースと連携し、様々な屋外イベントを開催

新築棟

既存棟



まちのコモンスペース
市民が活用できるスペース、シビック
プライド・シティセールスの推進

市民動線と職員動線の混在をさげ、
来庁者の快適性・利便性を向上

明るく快適な待合空間

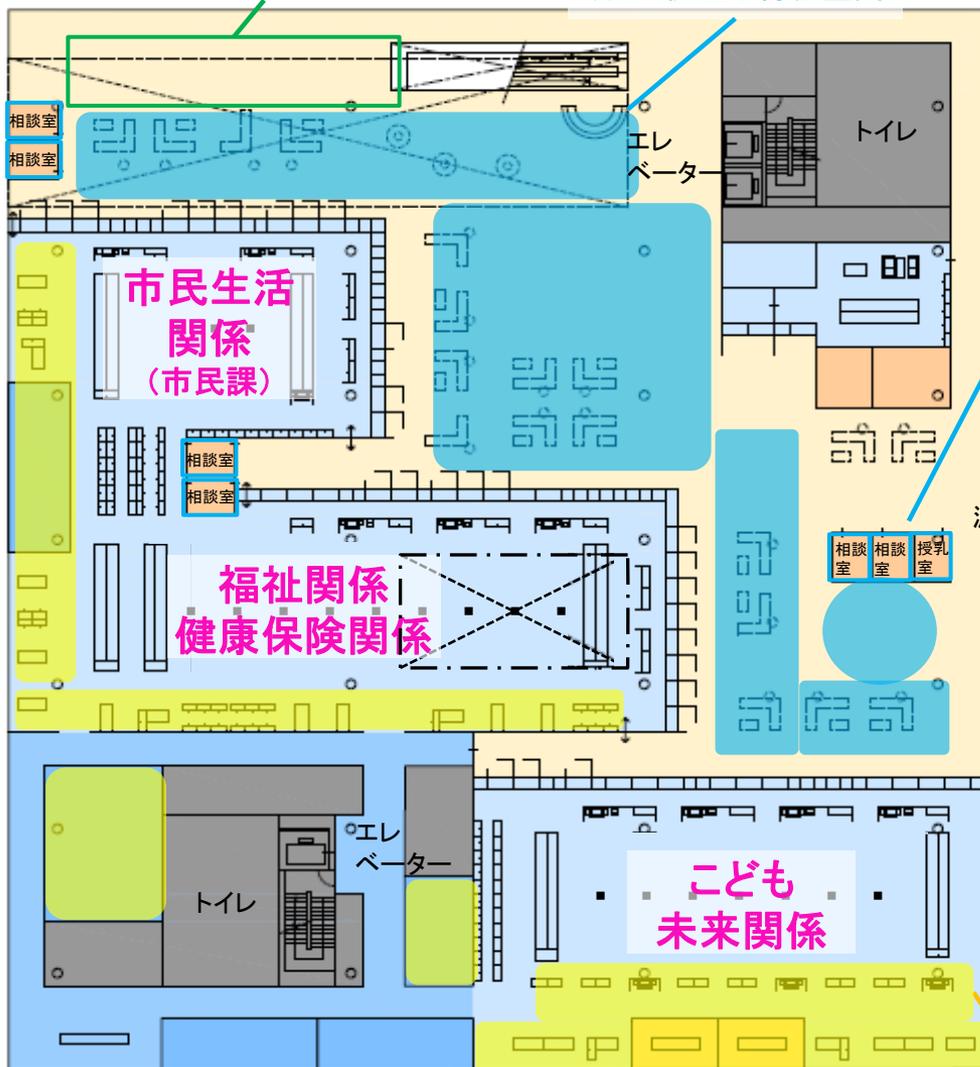
人に優しい庁舎(利便性)

災害に強い庁舎(安心・安全)

環境・経済性に配慮した庁舎(経済性)

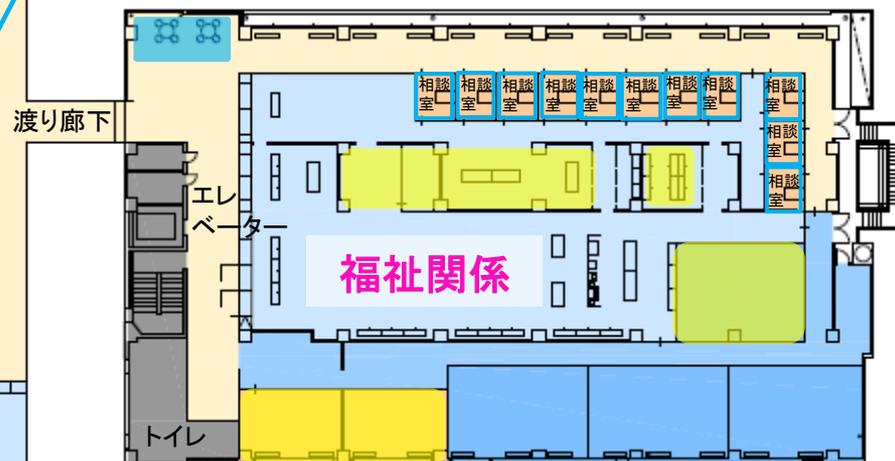
機能的で効率的な庁舎(執務環境)

春日部市にふさわしい庁舎(その他の機能)



キッズスペース
授乳室

相談室を設け、市民がより相談し
やすい環境を整備します。

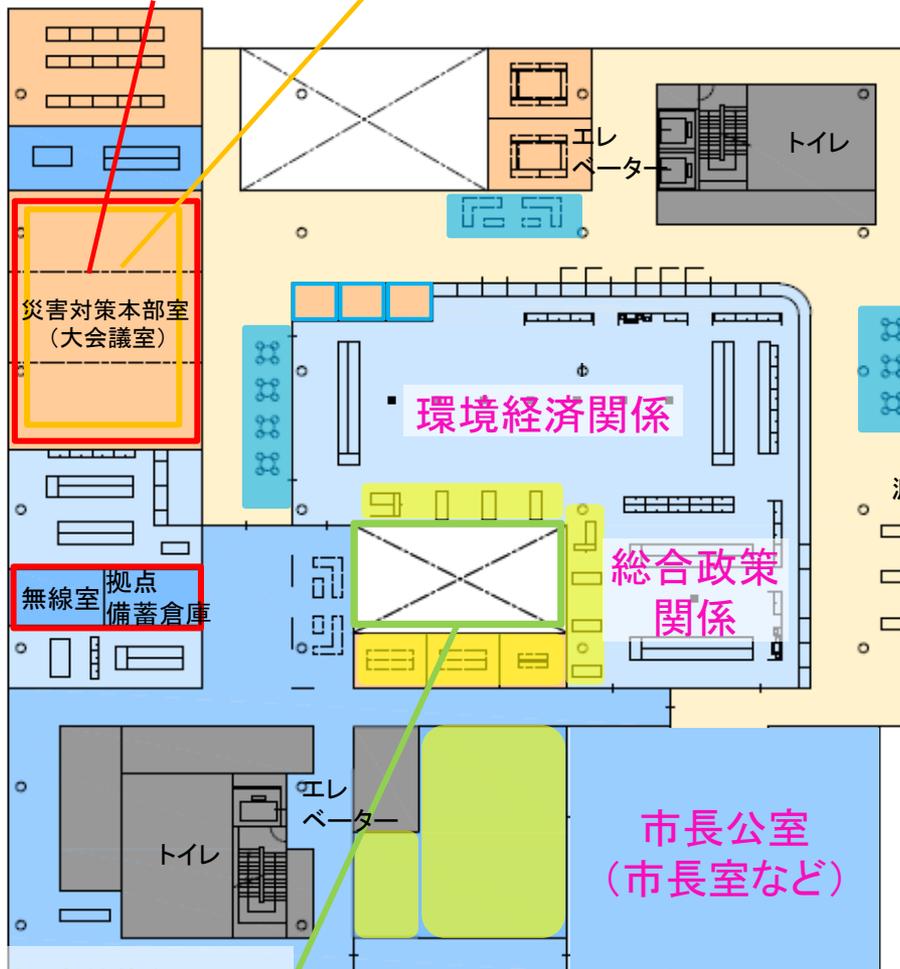


既存棟を有効活用します

執務スペース背後に打合せ・
作業スペース、書庫等を配置

平常時は大会議室として利用し、
省スペース化をはかります。

情報集約と迅速な災害復旧活動
の司令塔となる防災対策本部室



自然採光・自然換気を利用

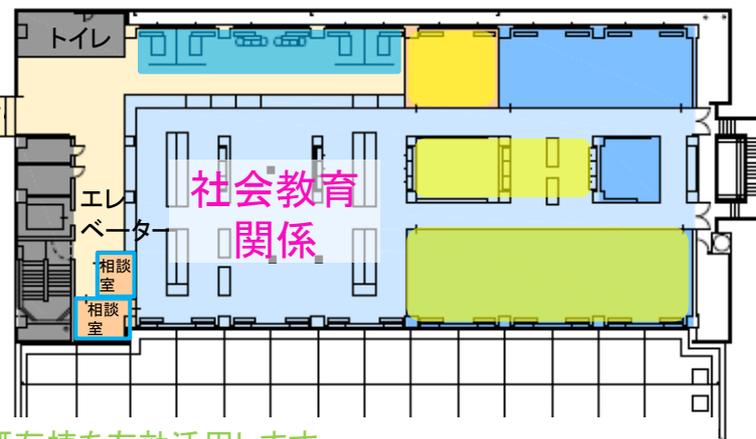
人に優しい庁舎(利便性)

災害に強い庁舎(安心・安全)

環境・経済性に配慮した庁舎(経済性)

機能的で効率的な庁舎(執務環境)

春日部市にふさわしい庁舎(その他の機能)

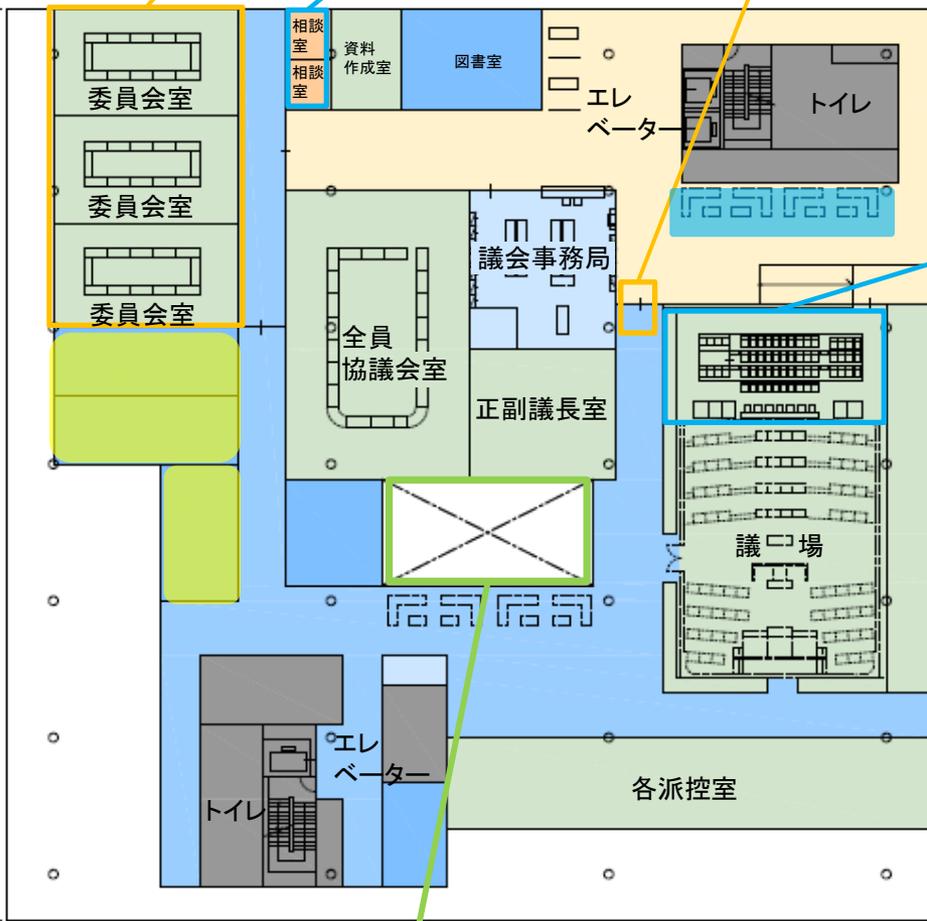


既存棟を有効活用します

委員会室を3室設けます。

相談室を設け、市民がより相談しやすい環境を整備します。

議員控室等へは議会事務局の前をすることで、セキュリティを確保します。



人に優しい庁舎(利便性)

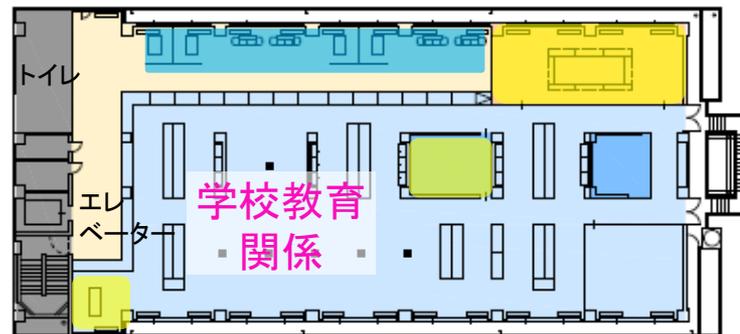
災害に強い庁舎(安心・安全)

環境・経済性に配慮した庁舎(経済性)

機能的で効率的な庁舎(執務環境)

春日部市にふさわしい庁舎(その他の機能)

現在よりもゆとりのある傍聴席とし、親子席を計画します。



既存棟を有効活用します

自然採光・自然換気に利用

基本設計完了までのスケジュール

1. 市民懇談会

11月10日(土)、11日(日)

2. パブリックコメント実施

平成31年1月4日(金)～2月2日(土)まで

3. 基本設計完了

■ 資料配架場所

- ・市役所第2別館2階公共施設事業調整課
- ・市役所別館1階市政情報室
- ・庄和総合支所2階市政情報室
- ・教育センター1階学習情報サロン
- ・市民活動センター「ぽぽら春日部」
- ・男女共同参画推進センター「ハーモニー春日部」
- ・勤労者会館「ライム」
- ・各公民館
- ・市ホームページ

■ 提出方法

○郵送

〒344-8577 春日部市役所
公共施設事業調整課あて

○ファックス:048-736-1115

○メール:kokyo@city.kasukabe.lg.jp

○市ホームページ:システムによる
意見提出フォーム